



<https://www.city.setagaya.lg.jp/kugikai/index.html>

# 令和3年度予算を可決

は禁止されています。

# 代 表 質 問

2月24日及び25日の本会議で、5名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

自由民主党世田谷区議団  
下山 芳男 議員



## ワクチン接種情報の丁寧な周知

**質問** 新型コロナウイルスのワクチン接種計画に関しては区民周知が大切だ。高齢者をはじめ障害者や外国人など全ての人が円滑に接種を受けられるよう丁寧な情報提供に努めよ。

**区長** 区民が混乱なく接種が受けられるよう区を挙げて取り組む。せたがやペイ加盟店増への対策

**質問** 区はコロナ禍の景気対策として電子商品券せたがやペイを開始したが、参加事業者が目標の5割にも満たない状況だ。要因を分析し実効性ある事業に改善せよ。

**経済産業部長** 個店単位での周知を強化し、加盟店確保を進める。

## DX推進に向けた人材確保戦略

**質問** デジタル技術を活用した業務改革であるDXの推進には民間人材の活用が不可欠だ。官民問わずデジタルに精通する人材確保が難しくなる中、区の戦略を示せ。

**副区長** 外部人材活用に向け非常勤特別職の設置など工夫を凝らす。

## 本庁舎整備中の大災害への対応

**質問** 本庁舎整備中の大災害に備え、様々な検証が必要だ。災害対策本部を代替施設となる支所に設置した場合を具体的に想定し、円滑に業務移行できるように準備せよ。

**副区長** 予備施設での本部機能の検証を実施し一層実効性を高める。

## 災害時の多様な避難方法の周知

**質問** コロナ禍の避難所運営は3密対策を要し、困難を極める。避難所に区民が集中しないよう、在宅避難などの多様な避難方法や家庭での備蓄について一層周知せよ。

**危機管理部長** 多様な避難行動や備蓄を一層促すため周知徹底する。

## 地域行政制度の条例化の意義

**質問** 地域密着型の行政を目指し地域行政制度を始め30年がたったICTの発展など大きく社会が変化する今、地域行政制度の条例化は区民生活に何をもたらすのか。

## 区長 地域行政制度を区民や事業者とで再編していく機会にしたい。

子ども協力する心を育む教育

**質問** 子どもには学校の授業や行事を通じ、仲間と協力することの大切さを日常的に数多く経験し、社会貢献の重要性を学んで欲しいと考える。教育長の見解を聞く。

**教育長** 様々な経験で協力の喜びを学び社会を担えるよう工夫する。

## 障害者の親亡き後対策の推進

**質問** 障害者の親亡き後を見据えたグループホームなどの地域生活支援拠点整備は重要な政策だ。4年度の整備目標達成に向け自立支援協議会と連携し着実に推進せよ。

**障害福祉部長** 地域の実情を反映させた支援拠点づくりを進める。

**農福連携事業の成功への意気込み**

**質問** 3年度開始の農業分野に障害者就労をつなげる農福連携事業は、事業者任せにせず関係部署が連携して万全の支援体制で臨むことが肝要だ。区の意気込みを示せ。

**経済産業部長** 第一号事業の実現に向け体制構築に全力で取り組む。

## 川場村産木材の積極的な活用

**質問** 公共施設整備での国産木材の使用は持続可能な社会を築く上で大変重要だ。3年度に縁組協定40周年を迎える川場村の木材を本庁舎整備などの際に一層活用せよ。

**施設管理担当部長** 木材特性を踏まえた適材適所な利用を今後も進める。

## 上野賀公園でのスポーツ施設整備

**質問** 区内には全区的な競技大会ができる中規模体育館が不足しており、上野賀公園での施設整備が急務だ。PFIなど官民連携手法の導入を視野に入れ早急に進めよ。

**スポーツ推進部長** 官民連携の導入を総合的に判断し早期開設を目指す。

## 大蔵運動場の一体的な整備

**質問** 大蔵運動場と大蔵第二運動場を一体的に整備するには機能が重複する施設を整理統合して大規模体育館を新設するなど、具体的な構想が必要だ。区の見解を示せ。

**スポーツ推進部長** 世田谷らしい拠点スポーツ施設とする必要がある。

公明党世田谷区議団  
高久 則男 議員



## 区立図書館全館の民営化実現

**質問** 図書館の在り方検討に係る報告では、コストとサービスの両面で区直営より民間活用の図書館が優れていた。財政再建を本気で目指すのならば全館を民営化せよ。

**教育長** 図書館全体の在り方の方針を定め改革スケジュールを示す。

## 認知症に理解のある地域づくり

**質問** 認知症とともに生きる希望計画の推進には地域の意識転換が重要だ。認知症に理解のある地域づくりに向け、身近なまちづくりセンターが町会などへ働きかけよ。

**副区長** 推進チームがまちづくりセンターなどと連携し働きかけろ。

## 災害時の電力確保策の推進

**質問** 区は学校などへ災害用蓄電池を配備したが大災害時の備えとしては不十分だ。国の補助を活用し太陽光発電などの再生可能エネルギーによる電力確保を推進せよ。

**危機管理部長** 環境面や平時での活用も考慮して確保策を検討する。

## 玉川野毛町公園の防災機能の整備

**質問** 拡張予定の玉川野毛町公園は多摩川の洪水浸水想定区域外にあり緊急避難場所に最適だ。遠方へ移動困難な高齢者や障害者のため、公園に避難拠点機能を備えよ。

**公園33推進部長** 防災機能を発揮できる施設となるよう検討を進める。

## 区独自のワクチン接種順位の設定

**質問** 新型コロナウイルスの接種順位は国の基準に沿いつつも、集団感染リスクの高い介護事業所などの職員も優先すべきだ。区独自の順位づけに対する見解を示せ。

**区長** 独自の優先順位設定について国へ問題提起し是正を求めたい。

## ワクチン接種の相談窓口設置

**質問** 区民のワクチン接種に対する不安解消に一層取り組むべきだ。有効性や副反応に係る迅速かつ的確な情報発信に加えSNSによる24時間対応の相談窓口を設置せよ。

## 副区長 全庁を挙げて情報発信と相談体制の整備に取り組んでいく。

ワクチン接種を生かした雇用創出

**質問** コロナ禍で多くの学生がアルバイト先を失った。雇用の場の創出として、ワクチン接種会場の職員として臨時的に雇用せよ。

**住民接担当部長** 会場運営の委託事業者に大学での募集などを求める。

## 生活困窮者への相談機能の拡充

**質問** 生活困窮者には寄り添った継続的な支援が必要だ。まちづくりセンターにおける福祉の相談窓口機能を拡充し雇用や疾病などの相談にもワンストップで対応せよ。

**副区長** 支援につないだ後も見守り体制を構築し継続的に支援する。

**新BOP学童クラブの改革推進**

**質問** 新BOP学童クラブでは、学校の大規模化に伴う活動スペース不足や職員確保などの課題が多く公営での解決は困難だ。民間委託などを進め課題解決につなげよ。

**子ども・若者部長** 民間活用も視野に課題解決に向けた取組をまとめる。



本文中で使用している省略表記  
支所 ≡ 総合支所  
東京20大会 ≡ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

世田谷立憲民主党社民党  
羽田 圭二 議員



## 厳しい財政状況下での区政運営

**質問** 新型コロナウイルスの影響は今後の区財政に大きな影響を及ぼす。新たに必要な施策の財源は事業見直しで確保するビルドアンドスクラップを基本とした区政を運営せよ。

**区長** ビルドアンドスクラップも念頭に行政運営の基盤をつくる。

## 条例制定プロセスへの区民参加

**質問** コロナ禍で人が集まりにくい状況だが、地域行政推進条例制定に際しては住民の声を十分聞くべきだ。制定プロセスを大切に、地域の議論などを条例に反映せよ。

**副区長** 地区の意見を聞き庁内議論を重ねるプロセスを重視する。

## 原発に頼らないエネルギーの転換

**質問** 温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すとともに安全を脅かす原発依存を脱却すべきだ。自然エネルギーへの転換を一層推進せよ。

**区長** 再生可能エネルギーの大胆な導入で脱炭素化社会を目指す。

## デジタルデバイス解消への対策

**質問** コロナ禍でICT活用が進む中、スマートフォンなどの操作に不慣れな高齢者に情報格差が生じてはならない。高齢者に身近なところで使い方の講習を開催せよ。

**生活文化政策部長** 試行の講座は好評であり、今後も工夫して実施する。

## 区民主体によるまちづくりの推進

**質問** 地域にふさわしいまちづくりは区民主体で進めるべきだ。新型コロナに打ち勝つ都市を築くため住民参加の在り方を再構築せよ。

**都市整備政策部長** 区民参加を進め区民主体のまちづくり実現を目指す。

## 教育総合センターの相談体制強化

**質問** 区は教育総合センターにおける相談事業の対象に高校中退者を加える予定だ。当事者の意見を大切に、再チャレンジをしっかりと支援できる相談体制とせよ。

**教育長** 自分らしい生き方を選べるようチャレンジを支援する。

無所属世田谷区議員  
大庭 正明 議員



## 効果が見えない区の社会的検査

**質問** 区長の自己満足から始めた無症状者への社会的検査は「やっている感」だけで新型コロナの感染封じ込めには全く寄与していない。それでも続けていくつもりなのか。

**副区長** 課題はあるが従来型行政検査と組み合わせ実施していく。

## 区立園での不適切な保育

**質問** 2年11月の常任委員会で区立園における不適切な保育についての報告があり、後に昼寝の妨害など9つの事例が心理的虐待と認定された。認定までの経緯を示せ。

**保育部長** 児童相談所との相談や虐待の定義と比較検証し判断した。

## 不適切保育に係る議会報告の経緯

**質問** 区は区立園での虐待事件を委員会に報告しないとしていたが、当日に急遽、案件に追加した。なぜ一転して報告するに至ったのか。

**保育部長** 臨時保護者会と同じ内容を文書で説明すべきと判断した。

## 区立園全体の問題と捉えた根拠

**質問** 区立園で発生した虐待事件について、区は何ら証拠も示さず、早々に当該保育士ではなく区立園全体の問題とした。根拠は何か。

**副区長** 区の人材育成が機能していない現れと捉えたためである。

## 虐待事件における区長の責任

**質問** 区は保育の質の確保に努めてきた中で、今回の区立園における虐待事件を区立園全体の問題とするならば、これは区のトップである区長の責任だ。猛省せよ。

**区長** 深くお詫びし子育て家庭の信頼回復に全力を挙げて取り組む。

## 議員によるパワハラの実態

**質問** 過去の予算委員会議員による職員へのパワハラの問題に対し、区は認定まではしていないが等しい事例があった旨を答弁した。その後も同様の事例はあったのか。

**副区長** パワハラを感じたとの相談があったことは聞いている。

# 代 表 質 問



代表質問、一般質問の模様を  
ホームページで録画配信しています。  
**世田谷区議会 議会中継**で検索！

Setagaya あらた  
神尾 りさ議員



## 万全なワクチン接種体制の構築

**質問** 新型コロナウイルスの住民接種に向けた準備が本格化する。集団接種会場や病院での接種を考慮しワクチンの運搬や保管、接種状況の把握など万全の体制で臨め

**区長** 医師や看護師などの派遣も含めしっかりと体制を構築したい。せたがやペイの利用拡大

**質問** 電子決済アプリせたがやペイの利用範囲を拡充すべきだ。DX推進としての子育て利用券やボランティアポイントなどの活用を図り、地域経済の発展を目指せ

**経済産業部長** 区内経済循環を図るため地域通貨的な利用を目指す。行政手続における電子化の推進

**質問** DX推進に向け、各課が積極的に業務を見直し時代に合わせ再設計すべきだ。各部に電子化推進担当を新設し積極的に進めよ

**政策経営部長** 各課に推進リーダーを据え電子化を順次進めていく。公共施設整備での学校の在り方

**質問** 学校を地域財産として活用すべきだ。公共施設との複合化推進など公共施設等総合管理計画に地域に開かれた施設と位置づけよ

**政策経営部長** 学校を地域コミュニティの核として最大限生かす。教育活動への外部人材の活用促進

**質問** 外部人材を活用した学校運営を推進すべきだ。スクールサポートスタッフの全校展開などに加え、開設予定の教育総合センターも活用し地域との連携強化を図れ

**教育長** NPOや大学などとの連携を深め、人材の活用を広げる。コロナ禍での地域基盤の強化

**質問** 地域課題が多様化する中、コロナ禍ではオンライン会議などを地域でも積極的に活用すべきだ。誰もが自由につながり関われる仕組みを構築し地域基盤強化を図れ

## 一般質問

2月25日及び26日の本会議では、31名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

河村 みどり議員  
(公明)



### 成年後見制度の普及啓発

**質問** 認知症とともに生きる希望条例の制定は、高齢者などの権利を守る成年後見制度の利用を促す好機だ。区民の認知度を把握し指標を定めた上で効果的に周知せよ

**答弁** 区政モニターなどを活用して認知度を把握し普及啓発を行う。一時的ストーマの助成制度の導入

**質問** 人工肛門などのストーマの一時施設は、永久に必要な場合と異なり装具費用が給付されない。給付を行う他区に倣い、経済的負担に配慮した区独自の助成を行え

**答弁** 他区の取組状況を参考に関係所管で課題を整理し検討する。高齢者などの情報格差対策の強化

**質問** 社会のデジタル化に合わせた情報格差対策が必要だ。高齢者向けスマートフォン教室などを補助する国のデジタル活用支援推進事業への参加を通信事業者に促せ

**答弁** 事業への参加を促し実施の際は区民周知などにより連携する。中村 公太朗議員  
(立民社)



### せたがやペイの魅力向上

**質問** 2月開始の電子決済アプリせたがやペイの加盟店舗が極めて少ない。利用者と店舗の双方が使いたくなるメリットを打ち出し継続性を高めて区内での定着を図れ

**答弁** 商店街や加盟店の主体的活用を支援できるよう検討を進める。本庁舎工事での労働環境確保

**質問** 本庁舎整備の入札が低入札価格調査で保留中だ。その後落札に至った際は低価格によるしわ寄せが労働者の待遇に及ばぬよう、現場の実情を把握する体制を築け

**答弁** 適正な労働環境などの保持に向け監督や確認をしっかりと行う。農福連携事業による工賃向上

**質問** 農業分野での障害者雇用を促進する農福連携事業は確実に就労者の工賃向上に至る仕組みが必要だ。事業者の売上が適正に工賃に連動するよう確認を徹底せよ

**答弁** 事業内容の確認などを定期的に行い適正な実施に取り組む。たかじょう 訓子議員  
(共産)



### 子どもの居場所の更なる拡充

**質問** 区は生活困窮世帯の中学生への学習・生活支援拠点事業をはじめ。子どもの生活環境を向上させる必要があり、利用状況を見ながら2箇所の早期展開を図れ

**答弁** 利用状況を踏まえ、2箇所程度の段階的な拡充を検討する。千歳温水プールへの看護師配置

**質問** ふじみ荘の廃止に伴い代替施設となる千歳温水プールに高齢者の利用が増えることが想定される。入浴中の事故などは命や健康に関わるため看護師を配置せよ

**答弁** 利用者の声を聞き、配置の在り方の検討を所管で行っていく。都営住宅建て替えに伴う用地活用

**質問** 八幡山3丁目の都営住宅の建て替えに伴い生じる創出用地に地域ニーズの高い地域密着型特養ホームなど複合施設を整備すべきだ。都との協議を着実に進めよ

**答弁** 工事などの進捗に合わせ都との協議に向けた調整を進める。ひえしま 進議員  
(F行革)



### ワクチン接種における協力依頼

**質問** 練馬区は新型コロナウイルスの診療所での個別接種に際し、医師会との信頼関係が不可欠だと言った。区は個別接種の実現に向け、医師会と意思疎通できているのか

**答弁** 医師会と協議を重ねまずは集団接種会場と病院を基本とした。飲食店への感染症対策支援

**質問** 緊急事態宣言下で区内の飲食店は営業時間が制限された上、感染防止対策を講じ経営が大変難しい。区は対策が困難な小規模店にどのような助言をしてきたのか

**答弁** 扇風機での積極的な換気や座席間隔の確保などを促している。ワクチン接種に対する区長の考え

**質問** 区長がワクチン接種に係る国の不備を公言したことで、準備不足な現状に対し区民は不安を募らせた。当区での接種が開始した際、区長は率先して受けるのか

**答弁** 当然接種したいが、率先して優先してということではない。金井 えり子議員  
(生ネ)



### 学校における石けんの利用促進

**質問** コロナ禍による手洗い回数の増加に伴い手荒れに悩む子どもが増えている。子どもの健康を最優先に考え区立校での手洗い剤には手肌に優しい石けんを使用せよ

**答弁** 石けんでの手洗いは後は水気を拭き取るなどの指導をしている。児童館での石けん使用の徹底

**質問** 手洗い剤の中には手荒れの原因となる物質を含むものがある。区施設での石けん使用を推進する区ならば多くの子どもが利用する児童館での石けん使用を徹底せよ

**答弁** 手に優しく環境にも影響が少ない石けんを選び使用していく。自転車利用マナーの周知啓発

**質問** 近年自転車利用者のマナーが問題視されている。駐輪場や自転車販売店などと協力し走行ルールやナビマークを知らせるポスターを掲示するなど幅広く周知せよ

**答弁** 区の広報や駐輪場での啓発強化など多世代に向けて取り組む。加藤 たいき議員  
(自民)



### 小学校での教科担任制の推進

**質問** 国が示す小学校高学年での教科担任制の導入は授業の質向上や教員の多忙化解消に資するものだ。全学年導入も視野に都のモデル校への参加を積極的に検討せよ

**答弁** 都のモデル校での検証に区としても積極的に協力していく。児童生徒の体調管理アプリの導入

**質問** コロナ禍の今、学校は子どもへの体調悪化時の対応に神経質になっている。迅速かつ適切に対応できるよう、持病やアレルギーなどを確認できるアプリを導入せよ

**答弁** 情報基盤の整備やデータ管理の安全性などに留意し検討する。中止となった成人式の代替案

**質問** 新型コロナウイルス感染者数の急増を受け、新たな人間関係を築く機会にもなる新成人のつどいが中止となったことは大変残念だ。収束後に改めて集える場を提供せよ

**答弁** 収束後に同窓会を開く際は学校利用に配慮するなど検討する。そのべ せいや議員  
(都ファ)



### 役所の空きスペースの積極的活用

**質問** デジタル化に伴い発生する余剰空間へ、他区で導入済の傘・モバイル端末用充電器のレンタル機を設置し、平時・災害時の利便性向上と税外収入の確保に努めよ

**答弁** 企業提案を募りサービスの向上と税外収入確保の両立を図る。保育園内での虐待防止を推進せよ

**質問** 区立保育園で公務員保育士による虐待が発覚した。職員への負荷軽減・働き甲斐の向上・外部交流・園長のマネジメント力向上等、防止・抑止に向けた対策を図れ

**答弁** 園長をはじめとしたリーダー層の研修の充実などに取り組む。保育士からの虐待に通報窓口を

**質問** 今回、虐待が発覚したのは区への外部通報だった。直接声の上げにくい保育職員による虐待・問題行為の是正に向け、通報窓口をウェブサイトに設置、周知せよ

**答弁** ウェブサイト上の相談窓口の有効性を踏まえ設置を検討する。岡本 のぶ子議員  
(公明)



**音声コードの更なる普及**

**質問** 視覚障害者が自分で文書を読める音声コードの普及を推進すべきだ。プライバシー保護の観点からも、区が発出する全ての個人宛て通知に音声コードを貼付せよ

**答弁** 庁内での対応状況や課題などの調査を行い早期に検討する。交通不便地域解消への支援体制

**質問** 交通不便地域である補助18号線西側地域で、住民主導の地域通貨などを活用した移動支援の仕組みづくりは有効だ。区はスピード感を持って支援体制を構築せよ

**答弁** コミュニティ交通についてスピード感を持ち検討を進める。食品ロス削減策推進への拠点整備

**質問** 食品ロスの更なる削減と子ども食堂の持続可能な運営の両立には一層の環境整備が必要だ。企業からの寄附食材の受皿機能を担う物流拠点を区内に整備せよ

**答弁** 関係団体との対話を通じ実情に照らし必要な支援を検討する。桜井 純子議員  
(立民社)



### 若年女性への支援強化

**質問** 予期せぬ妊娠やDV、虐待、経済的不安など困難な問題を抱える10代後半～20代の女性は制度のほどこまになり支援につながりにくい。支援体制づくりを求める

**答弁** 若者の居場所や関係機関が連携し、支えとなるよう取り組む。教育総合センターの役割の明確化

**質問** 区が示す教育総合センター運営計画案はインクルーシブ教育の視点が不十分だ。真のインクルーシブ教育を目指す区としてセンターが担う役割を明確にせよ

**答弁** 先行事例や専門知識などの情報を集積し教員育成に取り組む。成年後見制度の問題点の把握

**質問** 成年後見制度は認知症などで判断能力が不十分な方の権利を守るための制度だが、後見人とのトラブルがあると聞く。区は制度の問題点をどう捉えているのか

**答弁** 後見人による権利制限が問題となっている点を認識している。

# 問 質 一 般

いそだ 久美子 議員  
(立民社)



**効率的な新型コロナワクチン接種**

**質問** ワクチンの副反応報道が続けば急なキャンセルが増えワクチンを無駄にするおそれがある。SNS等でキャンセル待ちの方に通知するなど効率的な運用に努めよ。

**答弁** キャンセル待ちについて公平な登録の仕組みなどを検討する。

**ワクチン接種に向けた人材確保**

**質問** ワクチン接種に係る医療人材を確保するため子育て中の有資格者など潜在的看護師を活用すべきだ。子育てと両立できる柔軟な働き方とし、区報などで募集せよ。

**答弁** 医師会などの協力を得ながら早期の人材確保に全力を挙げる。

**喜多見地域における景観の保全**

**質問** 防災上の理由などから喜多見小北側で道路拡幅工事が検討されている。当地域の自然を愛する住民のために区は自然や歴史的資源に配慮した地区計画を検討せよ。

**答弁** 地域風景などを生かしたまちづくりを目指し計画を検討する。

くりはら 博之 議員  
(区守会)



**NHK放送受信料の免除件数**

**質問** 生活保護受給者は申請によりNHKの放送受信料が全額免除されるが、生活保護のしおりには詳細が示されていない。過去2年間の保護受給者の免除件数を示せ。

**答弁** 元年は649件、2年は656件であり約7割強が免除対象となった。

**NHK放送受信料免除の申請案内**

**質問** 区は保護受給者がNHK放送受信料の免除申請を漏らさないよう確実に案内すべきだ。生活保護のしおりに免除項目として記すだけでなく申請書を窓口へ備えよ。

**答弁** 免除制度を確実に案内できるように、丁寧な対応に努める。

**長い自粛生活における高齢者ケア**

**質問** 新型コロナワクチンが開発されたが接種完了には課題も多く相当の時間を要すると思われる。

感染防止で今後も自粛を余儀なくされる高齢者へのケアに力を注げ。

**答弁** 自粛が続く中、高齢者の健康維持に向け様々な取組を進める。

ひうち 優子 議員  
(世田谷)



**PCR検査体制の一層の強化**

**質問** 区のPCR検査体制は、検査が受けにくかった実施当初の反省を生かし見直しを進めるべきだ。検査が必要な方が速やかに受けられるよう、検査体制を強化せよ。

**答弁** 感染再拡大の際は検査チームを増員し処理能力の向上を図る。

**診療所でのワクチン接種の実施**

**質問** 練馬区では新型コロナワクチンの集団接種に加え診療所での個別接種も実施予定だ。かかりつけ医であれば円滑に予診でき利便性も高いため、当区でも実施せよ。

**答弁** 取扱いの容易なワクチンの供給などを見定め順次実施する。

**電子図書館の選書の見直し**

**質問** どこでも本を借りられる電子図書館の開設を喜ぶ声を聞く一方、古い図書が多く分野が偏っているとの意見もある。改善に向けて利用者の声を踏まえ選書を見直せ。

**答弁** 新しい電子書籍や児童書を含む幅広い分野から選書する。

中里 光夫 議員  
(共産)



**生活保護申請時の扶養照会の改善**

**質問** 生活保護申請者の親族に援助の可否を確認する扶養照会が生計保護申請をためらう大きな要因となっている。扶養照会は機械的でなく慎重かつ適切に運用せよ。

**答弁** 機械的な扶養照会や申請権侵害をしないよう対応を徹底する。

**まちづくりセンター業務の拡充**

**質問** 区の地域行政制度は住民自治や打てば響く行政を目指し進められてきた。制度の条例化を機に、地区の強化に向けまちづくりセンターの窓口で扱う手続を拡充せよ。

**答弁** 地域活動への支援やデジタル対応に係る相談窓口を目指す。

**図書館の継続性や安定性の担保**

**質問** 民間活用で人件費を削減すれば、人員削減や不安定な雇用につながる。公共図書館の役割として継続性、安定性、専門性が必要だ。公的責任をどう担保するか。

**答弁** 運営に係る検討委員会の報告書を受け適正な運営を検討する。

高岡 じゅん子 議員  
(生ネ)



**実効性ある温暖化防止対策の実現**

**質問** 区は地球温暖化防止対策地域推進計画の改定に合わせ、区民や事業者とともに温暖化防止対策を推進すべきだ。区民の関心を高めて実効性の高い対策を講じよ。

**答弁** 若い世代が中心に環境づくりと向き合い改革の道を開きたい。

**CO2排出量実質ゼロに向けた方策**

**質問** 2030年までのCO2排出量実質ゼロに向け、区はエネルギー調達や緑の保全を率先して工夫すべきだ。特にCO2削減効果が大きい公共施設更新の際は全庁を挙げて取り組め。

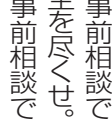
**答弁** 施設の環境性能や再生可能エネルギー利用の拡充を進める。

**安全なワクチン接種体制の構築**

**質問** 新型コロナワクチンの住民接種では安全が最優先で求められる。アレルギーや基礎疾患のある区民がかかりつけ医に事前相談できる体制づくりに、万全を尽くせ。

**答弁** かかりつけ医に事前相談できるような環境整備を進める。

藤井 まな 議員  
(立民社)



**公契約条例の実効性の担保**

**質問** 区内事業者の労働環境改善に向け公契約条例を浸透させるべきだ。条例周知に合わせ、下請業者にも労働報酬下限額の抜き打ち調査を行うなど実効性を担保せよ。

**答弁** 条例を広く浸透させ実効性の担保を図る強化策の検討を急ぐ。

**放課後等デイサービスの整備促進**

**質問** 働きながら医療的ケア児を育てる親にとって預け先となる放課後等デイサービスの存在は重要だ。親が安心して働き続けられるよう3年度こそ施設増を実現せよ。

**答弁** 放課後の療育と居場所機能の整備促進に取り組んでいく。

**外郭団体改革の強力な推進**

**質問** 経営難にある外郭団体が補助金体質を脱し自主財源を大きく獲得するには統合によるスケールメリットを生かした運営が有効だ。区は団体の統合計画を策定せよ。

**答弁** 再編を含めた改革を十分検討し3年度中に方向性をまとめる。

畠山 晋一 議員  
(自民)



**高齢者施設でのICT活用の方針**

**質問** 介護施設などのICT活用は在宅介護の現状把握や災害時の情報共有などの効率化につながる。施設でのICT化に係る補助事業を含めどのような方針を進めるのか。

**答弁** 積極的な機器導入の促進に向け都と補助事業を展開する。

**学校給食の川場村産食材の活用**

**質問** 川場村との縁組協定40周年を迎えるに当たり、児童生徒の川場村への関心が高まる事業を行うべきだ。学校給食に川場村産ヨーグルトなどの食材を活用せよ。

**答弁** 価格面などを含め実現に向け関係所管で連携を図り検討する。

**子どもの文化芸術振興策の充実**

**質問** 子どもが文化芸術に触れる機会の拡充に向け世田谷美術館などを一層活用すべきだ。普及が見込まれるマイナンバーカードを提示した子どもは無料で観覧させよ。

**答弁** 収支への影響や実施方法も含め、文化財団と早急に協議する。

上川 あや 議員  
(虹)



**差別的なボランティア保険の改善**

**質問** 社会福祉協議会のボランティア保険は、事実婚の男女や同性パートナーに死亡保険金を支払わない。多様性を認め合い差別を禁じる区として不当な排除を改めよ。

**答弁** 都社会福祉協議会に課題提起し保険内容の改善を働きかける。

**区条例違反の里親認定要件の是正**

**質問** 区が里親認定の必須要件としてきた親族同意は、区条例に反した非公開要件である上に、児童養護施設出身者や同性カップルを排除しかねず不適切だ。是正せよ。

**答弁** 必須条件ではなく個別の事情を確認し問題なければ登録する。

**同性ペアへの傷病手当遺族支給**

**質問** 私の提案を受け、区が新型コロナで亡くなった国保加入者の傷病手当金について、同性パートナーにも遺族請求を認めた制度施行を評価する。積極的に広報せよ。

**答弁** ホームページや国保のお知らせなどに必ず記載し周知する。

小泉 たま子 議員  
(あらた)



**お待たせしない窓口業務の実現**

**質問** 昨春のコロナ禍での窓口混雑に対し、区長は予想が不十分であったことを謝罪し改善を約束した。混雑期の窓口の密回避に向け、どのような目標を持って臨むのか。

**答弁** まちづくりセンターへの誘導などお待たせしないよう努める。

**地域行政審議会設置の意義**

**質問** 区は地域行政推進条例の制定に向け検討委員会を設けたが、地域や議会の意見を聞かない姿勢はそのままに今度は審議会を設けるといふ。何のためにつくるのか。

**答弁** 地域行政推進計画を調査審議する附属機関として設置する。

**区民や職員の声を反映した条例**

**質問** 区民や議会、現場職員の声を一切聞かず、意見が反映されない地域行政推進条例は地域や地区の混乱を招くだけだ。一旦立ち止まり、基本に返った上で進めよ。

**答弁** 地区の意見を聞き、庁内での議論を重ね条例制定につなげる。

菅沼 つとむ 議員  
(自民)



**瀬田小改築計画における浸水対策**

**質問** 避難所ともなる瀬田小が、元年の台風19号時に道路の水が流入し校庭がプールのようになった。

改築計画では校舎が道路より低い設計だが浸水対策は万全なのか。

**答弁** 900㎡の雨水貯留浸透施設や排水側溝の設置を計画している。

**バス路線の維持に向けた支援**

**質問** 区がコミュニティバスを導入してもバスの路線廃止や便数減が続けば、交通不便地域は解消しない。本気で解消を目指すならば、まずバス路線の維持こそ注力せよ。

**答弁** 事業者と連携強化を図り移動サービスの維持改善を検討する。

**ワクチン接種の円滑な予約受付**

**質問** 区の新型コロナワクチンの接種計画では、半年間で約120万回もの接種を予定している。区民からの相談や予約を受け付けるコールセンターの電話はつながるのか。

**答弁** 電話集中しないよう工夫し、段階的な回線数増も予定している。

阿久津 皇 議員  
(自民)



**地域経済活性化策の強化**

**質問** コロナ禍での経済停滞の長期化を見据え対策を強化すべきだ。今後国や都が消費喚起事業を実施する際は区として積極的に活用し、新たな地域経済活性化策を講じよ。

**答弁** 国や都の支援策の状況も注視し、次の支援策を検討する。

**ワクチン接種率向上への取組**

**質問** 新型コロナワクチンに対する不安から区民が接種を控えることが危惧される。接種の方法や状況、副反応などを適切に情報提供し、接種率の向上につなげよ。

**答弁** 接種状況や会場の様子を随時発信するなど工夫を重ねる。

**給付型奨学金の支援内容の拡充**

**質問** 児童養護施設退所者などを対象とした給付型奨学金への寄附が増え続けている。寄附者の厚意が着実に生かされるよう、対象者や給付額など支援内容を拡充せよ。

**答弁** 3年度に具体の検討を進め、条例改正など新たな展開を目指す。



# 問 質 一 般

田中 みち子 議員  
(生ネ)



**貧困を抱える子どもへの支援充実**

**質問** 貧困は見えづらく支援につながらないことが課題だ。区が3年度に開始する生活困窮などの困難を抱える子どもや保護者への支援事業ではどう支援につなぐのか。

**答弁** 子ども向け冊子の作成など支援につながる仕組みを充実する。

**ジェンダー差別解消に向けた教育**

**質問** 東京2020大会の組織委員会元会長の女性蔑視発言は到底許されない問題だ。このようなジェンダー差別をなくすために子どもの頃から包括的性教育に注力せよ。

**答弁** 人権教育の推進の一環として性に関する教育を進めていく。

**ICTを活用した性教育の推進**

**質問** コロナ禍で10代の妊娠相談や予期せぬ妊娠が増えている。長引くコロナ禍の今、子どもが性に関する正しい知識を学べるようICTを活用した性教育を推進せよ。

**答弁** 性教育の分野でもICTは有用であり今後の可能性を検討する。

中塚 さちよ 議員  
(立民社)



**区の人口減少を踏まえた区政運営**

**質問** 区が2017年に策定した人口増加を見込んだ計画のままで、今後の区財政が危機に陥る懸念がある。コロナ禍における税収減や人口減少の現状を見定めて再考せよ。

**答弁** 人口推計を改定し各領域の計画見直しや政策立案に活用する。

**認知症当事者が活躍する場の創出**

**質問** 認知症当事者は発症や要介護を境に地域との関係が途切れやすい。認知症への理解促進も視野に当事者が慣れ親しんだ地域で活躍し続けられる仕組みを構築せよ。

**答弁** 本人が活躍できるピアサポート事業の仕組みを検討していく。

**コロナ禍での介護従事者への支援**

**質問** 特養ホームなどでは利用者が感染しても、病床逼迫により入院できず、介護職員が治癒するま

で看護した。重責を担った職員等に手当て直接届く支援を行え。

**答弁** 陽性者発生時の施設支援金の上限額を100万円に拡充した。

穴戸 三郎 議員  
(自民)



**区民一律の現金給付に対する認識**

**質問** コロナ禍での生活支援策として、23区でも複数の区が一律現金給付を実施した。今後大幅な税収減が予測される中、区民一律の現金給付に対する区の認識を示せ。

**答弁** 一律ではなく区民生活の実態を捉えた効果的な対策を行う。

**京王線駅周辺まちづくりの推進**

**質問** 京王線連立事業の進展に伴い各駅で駅前広場や側道などの整備が進む。駅周辺まちづくりでは、沿線一体のつながりを意識し安全で安心な魅力ある整備を実現せよ。

**答弁** 沿線全体としてつながりある魅力的なまちづくりに取り組む。

**新庁舎に採用する最新技術の研究**

**質問** 災害対策機能を担う新庁舎には、設備面でも最新技術の導入が求められる。新技術を研究するプロジェクトチームを関係各部と3年度新設する技監で立ち上げよ。

**答弁** 関係所管の連携を密にし、新庁舎の機能充実を図っていく。

真鍋 よしゆき 議員  
(自民)



**給田六所神社通りでの道路事業**

**質問** 主要生活道路などの整備は着手から区民利用できるまで時間が掛かる。用地取得が進んでいる給田六所神社通りでは取得完了を急ぐとともに暫定利用も検討せよ。

**答弁** 残り僅かな未買収の用地取得を進めており交渉に進捗がある。

**千歳台交差点への横断歩道整備**

**質問** 千歳台交差点への横断歩道整備を実現すべきた。横断歩道の整備手法や交差点での渋滞の回避方法などあらゆる方策を再検討し、整備するよう交通管理者に求めよ。

**答弁** 横断歩道設置を含め実現に向けて都などと連携して取り組む。

**DX推進に伴う事業者への対応**

**質問** デジタル技術を活用した業務改革であるDXの推進として区は入浴券支援事業を始める。電子決済などに不慣れな事業者の不安解消にどう対応していくのか。

**答弁** スマートフォンのレンタルや丁寧な操作説明を検討している。

つるみ けんご 議員  
(あらた)



**DX時代の窓口の在り方**

**質問** DX推進により手続のオンライン化が進む一方、対面で寄り添う人間的な窓口の重要性が高まることも考えられる。区は今後の窓口をどのように捉えているのか。

**答弁** 業務の効率化に伴い対面での相談にシフトしていくと考える。

**高齢者の居場所づくりの進め方**

**質問** 区の高齢者の居場所づくりは地域参加を前提とした活動の場のみであり、安心できるくつろぎの場としての居場所も必要だ。それぞれ異なる施策として展開せよ。

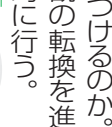
**答弁** 地域包括ケアの地区展開の中で課題を把握し取り組んでいく。

**認知症者損害保険制度の検討状況**

**質問** 区は認知症者に係る損害保険制度を2年以上も掛けて検討している。制度創設を期待する認知症本人の声を認知症施策に係る計画案にどのように位置づけるのか。

**答弁** まずは認知症観の転換を進めていくことを優先的に挙げる。

青空 こうじ 議員  
(無所属)



**正しいごみ出しルールの周知徹底**

**質問** ごみ出しルールが守られず、マスクやティッシュが散乱している光景を見る度、収集職員のコロナ感染を危惧する。区民に對しどのような周知をしているのか。

**答弁** 使用済みマスクなどは二重の袋で出すことをお願いしている。

**ごみ収集職員の感染症対策**

**質問** ごみ収集は区民にとって一日として欠くことのできない大切なサービスだ。区民生活を支えて

くれる収集職員からコロナ感染者が出た場合区はどうか対応するのか。

**答弁** 業務継続計画で応援体制構築など様々な対応を整理している。

**区立中学校の更なる魅力向上**

**質問** 子どもが地域とのつながりの中で育つことは、豊かな人生を送る上で大きな財産となる。遠くの私立ではなく地元区立校が選ばれるよう魅力ある学校を目指せ。

**答弁** 体験学習やキャリア教育など各校魅力ある取組を行っている。

あべ 力也 議員  
(減税)



**区民はワクチンを選択できるのか**

**質問** 新型コロナワクチンは製造会社によって特性が異なる。区で複数社のワクチンを確認した際、区民は安全性や有効性の点から接種するワクチンを選択できるのか。

**答弁** 会場を選択することで希望のワクチンが打てると考えている。

**岡本地区のコンビニ設置について**

**質問** 高齢化が進む中、身近な地域での買物環境の確保を早急に進めるべきだ。過去に求めた住宅街である岡本地区へのコンビニ設置について、申請の許可状況を示せ。

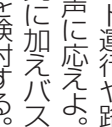
**答弁** 建築基準法に係る許可基準を定め2年に岡本地区で許可した。

**岡本地区の交通不便化への懸念**

**質問** 岡本地区では玉川病院へのバス路線廃止に続き、桜新町への路線も廃止予定であり交通不便化が深刻だ。オンデマンド運行や路線存続を求める住民の声に答えよ。

**答弁** 代替手段の研究に加えバス事業者と利便性向上策を検討する。

田中 優子 議員  
(F行革)



**反社会的勢力に対応する研修実施**

**質問** 事業契約における反社会的勢力のスクリーニングを擦り抜ける手法が巧妙化し、誤って契約してしまう例がある。見極め方や見つけた際の対策に係る研修を行え。

**答弁** 反社会的勢力のチェック方法などを扱う研修を実施していく。

**逼迫する保健所業務の負担軽減**

**質問** コロナ禍で保健所の業務量が増大し職員は業務過多に陥っている。都に報告するための感染者情報の入力作業などを外部委託することで職員の負担軽減を図れ。

**答弁** 民間活用を含め事務改善を進め安定的な業務遂行体制を築く。

**シルバー人材センターの求人改善**

**質問** シルバー人材センターの会員には個人事業主としての責任が生じる。会員登録の際は、同意事項を記した契約書を用い双方で保管させトラブル防止につなげよ。

**答弁** 会員が安心して働けるようセンターとともに改善に取り組む。

江口 じゅん子 議員  
(共産)



**地域医療連携で病床逼迫の解決を**

**質問** コロナ禍での病床逼迫と入院待機解決は急務だ。回復期患者を受け入れる後方病床確保のため都補助を活用した財政支援も視野に医療連携のしくみを作れ。

**答弁** 都や国の支援を踏まえ医療機関の意見も聞き早急に検討する。

**都立松沢病院は都直営で継続を**

**質問** 松沢病院は精神疾患のコロナ患者受入れや救急等不算医療を担ってきた。地域の患者を支えるこれら役割を今後も果たすため、区長は直営継続を都に働きかけよ。

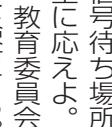
**答弁** 役割を担えるよう医療の質保持や人材確保など都に要望する。

**砧小学校前交差点の安全対策推進**

**質問** 砧小前交差点は歩道橋と横断歩道はあるが、歩道や信号待ちの場所も狭い等安全が不安だ。交差点南西側区有地を信号待ち場所に活用をとの区民要望に応えよ。

**答弁** PTAや地域、教育委員会などと調整し一部活用を検討する。

中山 みずほ 議員  
(立民社)



**ジェンダーの視点からの区政運営**

**質問** 男女共同参画の推進に向け、ジェンダーに係る施策を区政全体に関わる重点施策として一層推進

すべきだ。区政でのジェンダー平等について、区長の見解を示せ。

**答弁** 進展を阻む要因を我が事と捉え、改革する姿が必要と考える。

**DX推進における住民参加の視点**

**質問** 区はICTを活用し区民の参加と協働で行うデジタルデモクラシーの点からDXを推進すべきだ。ビジョンやコンセプトを明確にして全庁にしっかりと浸透させよ。

**答弁** 先行事例を参考に全庁の意識改革を進め手法を確立していく。

**障害特性に応じた施設の整備基準**

**質問** ユニバーサルデザイン推進条例の画一的な基準が発達障害児施設の開設の足かせになると聞く。特定の利用者の場合に特例を設けるなど障害特性に応じて対応せよ。

**答弁** 介助などの支援を前提とした運用について、基準を整備した。

福田 たえ美 議員  
(公明)



**3歳児健診への屈折検査機器導入**

**質問** 区の3歳児健診での視力検査は家庭で保護者が行うため精度が不安定で弱視を見逃すおそれがある。会場実施も視野に弱視発見率が高い屈折検査機器を導入せよ。

**答弁** 先行自治体の状況や会場運営などを勘案し総合的に判断する。

**色覚多様性に配慮した授業の実施**

**質問** 色見え方が異なる色覚多様性のある子どもたちの学習を保障すべきだ。色使いに配慮したカラーユニバーサルデザインの取組として授業に色覚チェックを導入せよ。

**答弁** 色覚チェック使用や指導上の留意点を校長会などで周知する。

**不登校児童生徒への支援の充実**

**質問** 不登校の子どもの進路が狭まりがちだ。不登校対策の拠点となる教育総合センターで教育委員会や高校、フリースクールによるフンストップの相談会を開催せよ。

**答弁** 他自治体を参考に高校関係者などとの相談会開催を検討する。



# 会派等の意見

3年度予算を審査するため、49名の議員で構成する予算特別委員会を設置し、3月10日から3月24日の間、延べ7日間にわたり質疑を行いました。  
ここでは、予算特別委員会での質疑や要望、今定例会最終日に表明された3年度予算に対する各会派等の意見の一部を要約してお伝えします。

## 本会議での意見表明者

自由民主党世田谷区議団…河野 俊弘議員  
公明党世田谷区議団…高久 則男議員  
世田谷立憲民主党  
社民党…いそだる美子議員  
無所属…  
世田谷行革10番・維新…桃野 芳文議員  
Seisakuあらた…佐藤 美樹議員  
日本共産党世田谷区議団…中里 光夫議員  
生活者ネットワーク  
世田谷区議団…田中みち子議員  
減税せたがや…あべ 力也議員  
レインボー世田谷…上川 あや議員  
世田谷無所属…ひうち 優子議員  
都民ファーストの会…そのべせいや議員  
区民を守る会…くりはら博之議員  
無所属…青空こうじ議員

## コロナ禍の苦難を乗り越えるため 持続可能な区政運営を実現せよ

### ―自由民主党世田谷区議団―

(全ての会計に賛成する意見)

新型コロナウイルスの世界的大流行から1年が経過した。国内でワクチン接種が始まったがいまだ収束の明確な筋道が見えない中、感染拡大防止の徹底を継続するとともに経済にこ入れする時期を見極めて景気循環を力強く促す必要がある。過去を振り返ると、我々日本人は多くの苦難を乗り越えてきた。第二次世界大戦後に早期復興を実現し、高度経済成長期を経てからのオイルショック、バブル経済やリーマンショックなど景気の乱高下を繰り返しつつも世界有数の経済大国へと発展を遂げた。今を生きる我々は新型コロナウイルスに向き合い、未来志向の構造改革により日本という豊かな国を更に発展させ次世代に引き継いでいく。我が会派はこのような気概を持ち、今後の区政運営に携わっていく所存である。

3年度予算は新型コロナウイルスの影響により歳入の根幹を成す特別区税と特別区交付金の合計が前年度比で128億円の減収を見込むと同時に、特別区債発行額は100億円を超えるなど非常に厳しい状況だ。区は大幅な税収減に対応するため事務事業の本質的な見直しに取り組んだと言いが、工事の先送りやコロナ禍のやむを得ない事業休止が本質的な見直しと言えるか甚だ疑問だ。2年度は約100億円の繰越金があったため、区は施設の改修工事などを前倒しすることで、3年度予算案の収支を均衡させることができた。しかし今後は、多額の繰越金が見込めないことを考慮すると、現状の事務事業の見直しに満足する余地など全くなく、4年度予算編成に向け強固な財政基盤の土台づくりが必要だ。区には、直ちに行政改革を断行し持続可能な区政運営への筋道を区民にしっかりと示すことを改めて強く求める。

以下、区が重点的に推進すべき施策について意見を述べる。

新型コロナウイルスのワクチン接種は区にとつて過去に例のない大規模プロジェクトだ。区民への適時適切な情報提供はもとより、高齢者や障害者の施設入所者、接種会場に来るのが困難な方や外国人への配慮など、きめ細かな対応を徹底し、迅速かつ円滑に遂行せよ。また、区民生活支援と区内経済活性化も重要課題だ。収入激減などにより生活に困窮する方へのセーフティネットを充実するとともに、せたがやペイを活用した事業者支援を早期に軌道に乗せ、生活と区内経済を守る取組に尽力せよ。

教育政策では、児童生徒に一人1台のパソコンを配備するGIGAスクール構想の推進に際し、デジタルツールを使いこなせる人材を育成するとともに、子どもの知的好奇心と学習意欲をかき立てる工夫を凝らしたカリキュラムを確立せよ。公立小の学級編成を35人以下に引き下げる国の法改正に合

わせ、児童数増が見込まれる小学校では増築改修を進め、個別最適かつ協働的な学びの場を確保せよ。災害に強いまちづくりでは、元年の台風19号を教訓に風水害対策を強化するとともに、首都直下地震に備えた避難路整備や不燃化耐震化の促進、都市復興ビジョンの策定に取り組め。また、京王線連立事業や三軒茶屋の市街地再開発事業を進め、安全安心でにぎわいのあるまちづくりを力を注げ。

我々が今定例会で様々な提案をした旧池尻中跡地活用では、事業者任せで検討を進めるのではなく、区が責任を持つて具体的な活用例を示した上でアイデアを募集せよ。

区議会では現在、我が会派の提案に基づき議員による区職員に対するハラスメントを防止する条例を検討している。区民の代表である議員一人ひとりが襟を正し、区長をはじめ職員と切磋琢磨し持続可能な区政運営の実現に邁進するよう、我々は早期制定に尽力する。

## 行政思考の予定調和を打破し 区民生活を守る行政改革を行え

### ―公明党世田谷区議団―

(全ての会計に賛成する意見)

区はコロナ禍の3年度予算で約128億円の大幅な減収を見込むが、職員配置の適正化や公共施設運営の民営化の加速、行政財産を活用した税外収入の確保などの発想はなく、行政思考の予定調和を脱せず他自治体の後塵を拝している。以下、我々が最重要課題として捉える施策について意見を述べる。

第1に新型コロナウイルス感染症対策についてである。ワクチン供給の数量や時期が不確定でも、事前準備を着実に進めなければならぬ。国と連携したワクチン接種記録システムの運用や各会場でのシミュレーションを通じた上で円滑な接種体制を構築せよ。区民

からの問合せについては特別定額給付金事業でのコールセンター対応の反省を教訓に、柔軟に対応できる体制を早期に整えよ。

第2に行財政再建についてである。「コロナ禍で財政が逼迫する中、3年度予算編成では事業見直しにより136億円の歳出を削減したが、実質的には事業の先送りが多く、新規事業についても決定プロセスが不透明である。生活困窮世帯の子どもへの支援事業や旧池尻中跡地活用の調査、区立図書館の在り方などについては、区民ニーズとコストの両面から分析し、区民目線で見れば必要なサービスに予算をつけよ。また、せたがやペイの地域通貨としての付加価値の創造や都予算での個店支援拡充を求める。

第3に地域行政制度についてである。区が示す地域行政推進条例骨子案は目指すべきまちづくりの姿が十分示されておらず、条例の目的も不明確だ。コロナ禍による地域コミュニティの衰退を克服する鍵は我々が求めてきた地区の強化であり、行政のデジタル化を効果的に取り入れるなど、地区を支える支所の役割と責任を明確にし、地域行政制度を再構築せよ。

第4に災害対策についてである。区民の命を守るための迅速な状況判断と的確な情報発信に向け、自衛官OBを起用せよ。また、避難行動要支援者の命を守る福祉避難所の開設時期の再考や福祉専門職を活用した個別避難計画の早期作成、ペットの同行避難体制の構築など着実に取り組め。

第5に持続可能な取組であるSDGsの推進についてである。SDGsの目標を2030年に達成するため、全庁一丸となった体制構築が必要だ。食品ロス削減と連動した子ども食堂の永続的支援や福祉の相談窓口での「断らない相談支援の実現、生活に困窮する女性の「生理の貧困」への早急な対応などの取組は、誰も置き去りにしないとの決意で一つ一つ着実に推進せよ。

## 議会と行政が知恵を絞り たゆみない支援を区民へ届けよ

### ―世田谷立憲民主党社民党―

(全ての会計に賛成する意見)

新型コロナウイルスで一層悪化した雇用情勢下で働く非正規労働者の支援を拡充せよ。転出超過による人口減や税収減を踏まえ本庁舎整備を進めよ。利用率が低く維持費が高い公共施設運営を改善せよ。区有地でのキッチンカー事業など持てる資産で歳入を得る施策を進めよ。

DX推進は個人情報保護や新たな条例制定を念頭に、各所管のデータの蓄積から新たなサービスを開発しエビデンスに基づいた政策形成を図れ。災害情報をリアルタイムで共有できるシステム導入と災害弱者の支援に注力せよ。区の女性管理職比率30%を目標とせよ。

持ち帰り容器に環境に優しい植物性素材を推奨しプラごみを発生抑制せよ。らぶらすでの若年女性の支援を拡充せよ。せたがやペイの活用拡大に工夫を凝らせ。高齢者就労支援システムGBERの実証試験を進め課題の改善に努めよ。

法のはざままで支援につながらにくい若者や進学を望む困窮家庭の子どもへの支援を強化せよ。在宅介護従事者を新型コロナウイルスの優先接種の対象に加えよ。保育選考の基準を見直せ。発達障害児の通所施設などの拡充に注力せよ。

調布市に続き区内の外環道工事区間での空洞調査結果などを区民へ情報提供し不安を払拭して関係地域のまちづくりを進めよ。ひとり親家庭へ住宅セーフティネットの活用を促せ。自転車交通の活発化に際しナビライン等を整備せよ。

タッチ・ザ・ワールドは英語教



予算特別委員会での採決の様子



育の拠点として再構築せよ。ICT支援員の質の確保に努めよ。不登校対策として指定校変更許可基準を緩和せよ。不適切な指導の再発を防止せよ。中学校の校則を生徒主体でつくる仕組みを築け。

高次脳機能障害者への支援を充実せよ。障害基礎年金の申請率向上に努めよ。子どもの発達特性に応じた切れ目のない支援体制を教育総合センターに設けよ。区施設の民営化は労働環境に配慮しながら行え。事業を終了した際は総括を議会に報告しその反省を次の施策に生かせる体制を構築せよ。

区はジェンダー平等と多様性社会の実現に向けより一層尽力せよ。コロナ禍の今だからこそ議会と行政が知恵を絞って、無駄のない効果的な予算執行で福祉や教育、働く人へのたゆみない支援を継続せよ。



予算特別委員会の模様をホームページで録画配信しています。

世田谷区議会 議会中継で検索！

# 3年度予算に対する

区長は身勝手な行動を改め地に足の着いた施策を展開せよ

― 無所属・世田谷行革110番・維新―  
(一般会計には反対、その他の会計には賛成する意見)

危機的状況の時こそ、冷静に状況を見極め、対応することがリーダーとしてあるべき姿だ。しかし、区長の代名詞とも言える「誰でもいつでも、何度でもPCR検査」を議会との議論もなく、副区長にさえ知らせずに独走し喧伝したことはリーダーの資質を欠く行為だ。3年度予算に新型コロナウイルス対策として区長の「やってくる感」だけの社会的検査を性懲りもなく計上した。我々は高齢者施設等での集団感染を防ぐにはウィルスの潜伏期間を考慮し検査を高頻度で徹底的に行うか、各施設内の感染拡大防止の直接的な取組支援に予算をつけるべきだと再三訴えてきた。よ

つて、我々は、医学的根拠や合理的根拠に基づかない、感染防止にもつながらない税金を浪費するだけの予算案に対し組み替え動議を提出し一般会計予算に反対した。また、集団感染を引き起こした事実があるか否かにかかわらず、感染拡大の原因が高齢者であるかのような無神経な発言を繰り返す区長の行為に強く苦言を呈する。区長は合理的根拠のない施策を区の施策として職員に強いていることを自覚し姿勢を改めよ。

コロナ禍での喫緊の課題解決と中長期的視野での区政運営を

― Setagaya@n11 ―  
(全ての会計に賛成する意見)

コロナ禍で目の前の課題に迫られる今だからこそ、高齢者人口が過去最大と見込まれる2040年の将来を見据え、変化に柔軟に対応できる

区政運営を実行することが重要だ。紙での業務を単にデジタル化するのではDXとはならずムダを生みかねない。学童クラブの入退室管理の為に約500万かけ導入するシステムは既に類似ツールが学校に導入済みのため見直せ。地域行政推進条例の検討は議会の意見を踏まえ、出張所や地域行政審議会などの抜本的見直しを含め議論せよ。まちづくりセンターについては行政手続の電子化に伴う窓口の効率化と利便性向上を図るとともに、

区は対面応対による価値を再認識再構築せよ。区の生産年齢人口が減少に転じた点を踏まえ、通勤通学などで区と関わる関係人口と連携協働した取組や自然エネルギーなどの自治体間連携、民間活用を推進せよ。図書館での民間活用は知と学びと文化の情報拠点としての考えを整理し検討せよ。高齢者が立ち寄れる居場所の創出は実態を踏まえ迅速に対応せよ。事業の担い手である職員が課題に柔軟に取り組み風通しのよい組織を築け。

コロナ禍の区民生活を守れ

― 日本共産党世田谷区議団 ―

(国保会計と後期高齢者会計には反対、一般会計と介護会計と給食会計には賛成する意見)

新年度予算は、PCR検査拡充など感染症対策に重点を置き、暮らしや子ども達を支える積極的予算と評価する。高齢者施策では、介護保険料引き下げ、紙おむつ支給を守ったこと等を評価する。

コロナ禍から区民の命と暮らしを守る事が区政の最重要課題だ。感染を封じ込める検査の抜本的拡充、医療機関財政支援、事業者へ十分な保障が必要だ。社会的検査の間隔短縮と受検促進、保健師増員、介護従事者へのワクチン優先接種を行え。暮らしと営業を守るために、支援制度の周知、生活保護ケースワーカー等体制強化及び子どもの貧困対策等の強化を。国保料減免の継続と、対象から外れるフリーランス等への支援を。不登校や発達障害児支援強化を。外

環境は事業の前提が崩れる重大事故だ。事業者の説明責任等求めよ。

きめ細かな施策で区民生活を守れ

― 生活者ネットワーク世田谷区議団 ―  
(全ての会計に賛成する意見)

脱原発・脱炭素の実現を図りながら子どもへのSDGs教育を充実せよ。プラスチックごみゼロ宣言を出すなどリデュース最優先で持続可能な社会を築け。公共施設での石けん利用を徹底せよ。クォーター制導入などで女性の活躍を促すとともにハラスメント対策などを充実せよ。リプロダクティブヘルス/ライツの観点で性教育を進めよ。生理の貧困を解決せよ。インクルーシブ教育の実現に向け、普通学級に作業療法士を配置せよ。手話の言語としての位置づけに配慮し障害者差別解消条例を制定せよ。高齢者福祉の充実に向け介護サービスの質と量を確保せよ。住まい確保や経済的な支援が確実に届く仕組みをつくれ。性暴力を含む犯罪被害者の生活を支える体制を築け。社会的検査を有効活用した安全なワクチン接種環境を築け。

全庁一丸で区民の命と生活を守れ

― 減税せたがや ―  
(全ての会計に賛成する意見)

新型コロナウイルスに打ち勝つための3年度予算はワクチン接種をはじめ、様々な施策により全区民の命を守り生活を取り戻す希望の予算であり、デジタル化などの社会変化に応じる改革の予算でもある。区は区長の下、一丸となり着実に予算執行し区民救済の正義を実現せよ。

行政における不平等を即刻改めよ

― レインボー世田谷 ―  
(全ての会計に賛成する意見)

区は条例で差別禁止を掲げるが、同性カップルへの災害弔慰金の不支給などを是正しない。自主的に事業を点検し改めよ。不作為が続く若年がん患者への支援を早急に実現せよ。多額の道路占用料獲得

につながる区道上空に突き出す看板などを調査しない愚行を見直せ。

コロナ禍の変化に即時に対応せよ

― 世田谷無所属 ―  
(全ての会計に賛成する意見)

新型コロナウイルス対策としてPCR検査体制強化とワクチン接種を迅速に行う体制を構築せよ。自転車利用者増を踏まえ保険加入の義務化や安全対策の周知に加え、走行環境やシェアサイクル整備を進めよ。地域行政推進条例は地域の声を聞き全国の模範となる条例とせよ。

コロナを奇貨に行政事務を見直せ

― 都民ファーストの会 ―  
(全ての会計に賛成する意見)

DXの全体像を設計しないと、税金がシステム業者の食い物にされる。民間人材の登用で、対等に議論できる体制を整えよ。何でも税金で事業化する前に、原因を探り、先に民間事業者を案内せよ。世代間格差を是正し、現役世代が子どもを希望できる環境を整えよ。

区民を守る施策を区一丸で進めよ

― 区民を守る会 ―  
(全ての会計に賛成する意見)

NHKの悪質な訪問集金活動や特殊詐欺などの卑劣な犯罪行為、子どもへの貧困や虐待から区民を守り誰もが安心して暮らせる世田谷の実現に向け、積極的に予算を配分せよ。新型コロナウイルス収束までの道筋が見えない中、取り得る全ての対策を区一丸となり迅速に進めよ。

前向きな姿を支える教育を進めよ

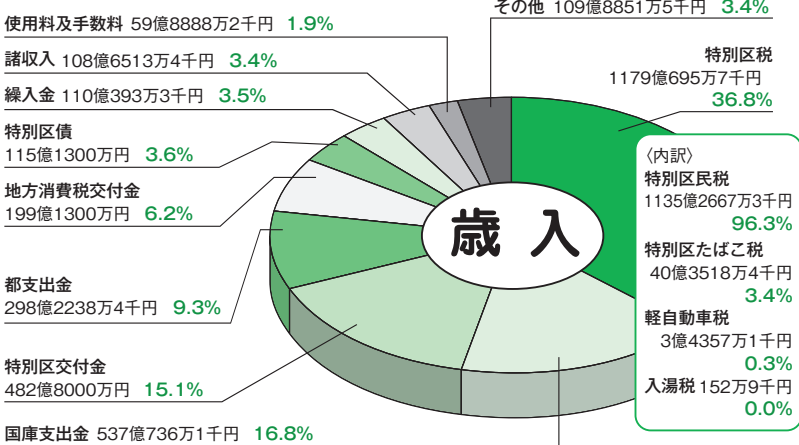
― 無所属 ―  
(全ての会計に賛成する意見)

新型コロナウイルスにより学校行事の中止や生活面での制限など、子どもはあらゆる我慢を強いられてきた。教育長のリーダーシップの下、未来を担う子どもが前向きになれる教育を推進せよ。高齢者のワクチン接種は集団接種だけでなくかかりつけ医での個別接種を実施せよ。

## 令和3年度各会計予算

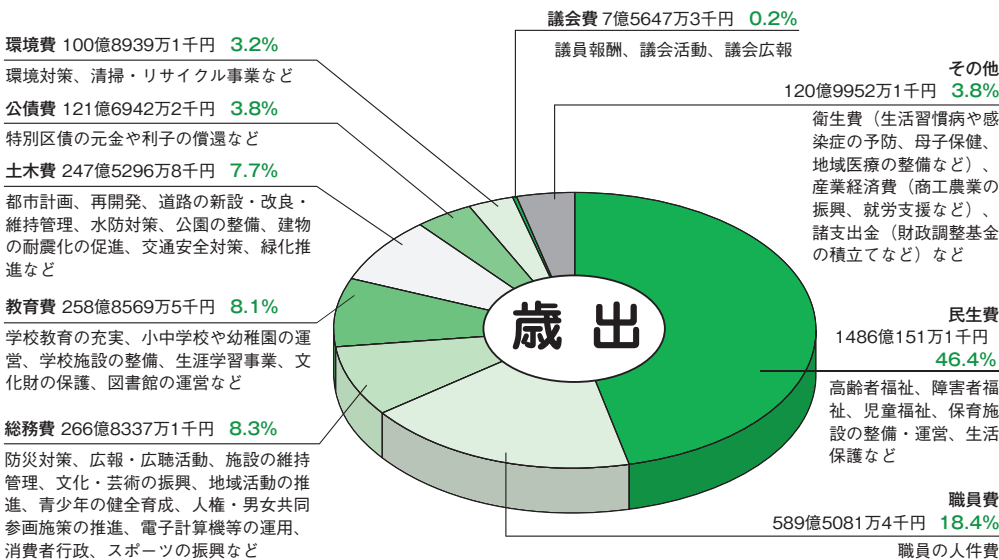
| 内 容        |               | 対前年度比増減率(%) |
|------------|---------------|-------------|
| 一 般 会 計    | 3199億8916万6千円 | -2.4        |
| 特別会計       |               |             |
| 国民健康保険事業会計 | 797億6755万5千円  | -1.0        |
| 後期高齢者医療会計  | 216億404万4千円   | -1.2        |
| 介護保険事業会計   | 679億5979万1千円  | -7.7        |
| 学校給食費会計    | 30億5702万7千円   | 2.5         |
| 計          | 4923億7758万3千円 | -2.8        |

## 一般会計予算の内訳(％＝構成比)



※構成比(％)は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。

## 令和3年度 予算のあらまし



↑1ページからの続き↓

賛成多数 減税、虹、世田谷、都プア、区守会、無所属  
反対、共産

工事名 相手方・契約金額

四億五〇四五万円

耐震補強  
東京コーポレーション  
株式会社

3